



床にリサイクルガラス片を練り混ぜ研磨して床材として利用しています



明るい内装と間伐材利用の暖炉が配置されています 冬場は館内全体が暖まります



エコプラザ外観

## 蓮田白岡衛生組合 リサイクルプラザ併設ストックヤード (エコプラザ)

蓮田市と白岡市の境界に位置するごみ処理施設内に、リサイクル品のストックヤードと販売スペースの為に施設を設計しました。リサイクルに対する意識の向上を図る「しかけ」を建物の随所に計画し、市民がリサイクルについて理解を深めていくことができるような施設となっています。

外観は敷地内の大きな建物に負けないよう、存在感のある建物とするため、600mm×900mmの大断面柱を連続させています。

室内は、市民の方々が親しみやすいよう、白を基調としたやわらかで明るい空間となっています。

### 建築の素材として再利用する試み

2階の床と階段は、施設に集められたガラスびん、ステンドグラスのかけらを混ぜて床に利用しています。エントランスには、施設内の焼却施設で出た灰を混ぜたタイルを一部使用しています。

### 身近な自然エネルギーの活用

太陽光発電照明、井戸水による屋根散水、雨水の再利用(再生ウイスキー樽に集水)、間伐材(市内で伐採されたもの)の燃料による暖炉活用、緑のカーテンの設置など、家庭でも簡単に取組みができるような設えで、エコロジカルな生活をより身近に感じてもらえるような「しかけ」になっています。